

世界で最も美しい本コンクール 2020 in Leipzig 「僕らのネクロマンシー」(NUMABOOKS 刊) が銅賞受賞！！

2019年 第53回造本装幀コンクール(日本書籍出版協会・日本印刷産業連合会主催)にて文部科学大臣賞を受賞した「僕らのネクロマンシー」(NUMABOOKS 刊/装幀:藤田裕美)が、本年2月に開催された「世界で最も美しい本コンクール Best Book Design from all over the World 2020」(ドイツ・エディトリアルデザイン財団主催)にて、銅賞を獲得しました。「美しい本コンクール」は世界的に権威のあるブックデザインコンクールとして1963年より毎年開催され、世界中の書籍がエントリーします。また、審査員は毎年各国のデザイナーや専門家が交代で務め(今年はエストニア、ドイツ、韓国、フランス、アメリカの4名)、金の活字賞(1点)、金賞(1点)、銀賞(2点)、銅賞(5点)、栄誉賞(5点)を選出します。

今年は30カ国以上から約700点の書籍が出品され、2月6日～8日の3日間ライプツィヒにあるドイツ国立図書館(German National Library Leipzig)にて審査会が行われました。造本装幀コンクールの受賞作品は、唯一日本を代表して「美しい本コンクール」に出品されます。今回で日本からのエントリー作品の受賞は4年連続となりました。造本装幀コンクールでは、現在、出品作品を募集中しております(以下、参照)。

「世界で最も美しい本コンクール」詳細は→ドイツ・エディトリアルデザイン財団 [stiftung buchkunst Official Site](http://www.stiftung-buchkunst.de/en/best-book-design-from-all-over-the-world/2020.html) ↓
<http://www.stiftung-buchkunst.de/en/best-book-design-from-all-over-the-world/2020.html>

〈造本装幀コンクール 2020 作品募集中〉

出品申込先・詳細 WEB <https://bit.ly/385jASN>

応募締め切り: 2020年4月30日(木)

関連イベント: 書店での特設コーナーやブックイベント等で本コンクールの受賞作品をはじめ、応募作品などの販売・展示企画などを展開いたします。
※過去には、SHIBUYA TSUTAYA/東京堂書店/印刷博物館(全応募作品の展示と一部作品の販売)、印刷博物館・図書館総合展等での展示を展開し、作品の露出度の拡大・読者へのアプローチ機会の創出を図ります!年間を通じたイベントや展示会で書籍や自社アピールの場となります。また、受賞作品はライプツィヒ及びフランクフルトブックフェア(世界最大規模のフェア)での展示を行い、海外に向けても作品をアピールします。



審査会の風景(2020年2月撮影 主催者提供)



装幀者 藤田裕美
印刷/NISSHA(株)

製本/NISSHA(株)・(株)渋谷文泉閣

【問合せ先】JPIC: zouhon@jpic.or.jp / Tel 03-5211-7282